

# ごあいさつ



トーナメントディレクター

**高橋 孝由**  
(NTTビジネスアソシエ東日本)



株式会社ダンロップスポーツマーケティング  
代表取締役社長

**水野 隆生**

第34回ダンロップ社会人選手権・東京大会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

未曾有の大震災から2年が過ぎ被災された方々の一日も早い復興を心から願い、少しでも我々にできる事を続けてまいりたいと、強く感じている毎日です。

さて、本格的なテニスシーズンの幕開けを前に、選手の皆様の調整は順調に進んでおりますでしょうか。

本大会は使用コートを主催者側ですべて用意しています。加盟団体の全選手に参加資格があります。是非、恒例の真夏の大トーナメントである社会人テニス選手権大会を大いに盛り上げていただきたいと思ひます。

大会は男女ともクラス別で実施し、Aクラスを除き1回戦で敗れても敗者戦<サバイバル戦>により最低2試合はできます。優勝を目指して熱い戦いが展開されることを期待すると共に、ラストショットまで集中力を切らさずにどうぞ自分の力を遺憾なく発揮していただきたいと思ひます。

今回も約1,000名の参加者に満足いくような大会運営を目指し少人数で運営いたしますので皆様の協力も欠かせません。どうぞ選手の皆様のご協力をお願いいたします。

最後に、初回から応援を頂いている株式会社ダンロップスポーツマーケティング様に今年も引き続きご協賛頂けることに深く感謝すると共に、出場チーム選手にとって実りのある大会となりますようお祈りいたします。

第34回ダンロップ社会人テニス選手権・東京大会が今年も盛大に開催されますことは、各企業で活躍される社会人の方々のテニスのレベルアップと、お互いの交流がより一層深まることで、実業団テニスのさらなる発展に結びつくものと確信しております。

種目も男子・女子・壮年それぞれで多くのクラス分けがなされており、さらに昨年度より壮年シングルスは45歳以上と50歳以上の部に分かれての開催で、選手の皆様は、実力に合わせてエントリーができるため、参加者も延べ1,000名以上のビッグな大会となり、社会人テニス界の発展に多大な貢献をしておられます。

このような意義のある素晴らしい大会に、私どもダンロップスポーツマーケティングが協賛会社として、協力させていただけますことは誠に光栄でございます。今後とも微力ではありますがお役に立てるべく努力していきたいと考えております。

今年9月末から開催されます東京国体の運営を間近に控えた夏場の暑い中、2ヶ月に渡り本大会を主催されます東京都テニス協会様、運営にあたられます東京都テニス協会実業団委員会の皆様、また、各分野でご尽力されました関係各位に心から敬意を表しますとともに、本大会のますますのご発展をお祈り申し上げます。